



平成 26 年 2 月 7 日

各 位

会社名 第一精工株式会社
代表者名 代表取締役社長 小西 英樹
(コード番号 6640 東証第一部)

問合せ先

役職・氏名 取締役管理本部長兼財務統括部長 田 籠 康 利
電 話 075-611-7155

営業外収益（為替差益）及び特別損失（減損損失）の計上 並びに通期業績予想との差異に関するお知らせ

営業外収益（為替差益）及び特別損失（減損損失）の計上並びに平成 25 年 11 月 8 日に公表した平成 25 年 12 月期の通期連結業績予想と実績値の差異についてお知らせいたします。

記

1. 営業外収益（為替差益）の計上について

為替相場の変動により、平成 25 年 12 月期第 4 四半期連結会計期間において、為替差益 439 百万円を営業外収益に計上いたしました。

2. 特別損失（減損損失）の計上について

当社及び当社グループが保有する生産設備等の固定資産について、今後の事業環境等を踏まえそれぞれの回収可能性について検討した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき一部の固定資産の減損処理を行い、減損損失として 1,522 百万円を特別損失に計上いたしました。

3. 通期業績予想との差異

(1) 平成 25 年 12 月期通期連結業績予想と実績値との差異（平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	40,500	500	1,000	350	20.93
実 績 値 (B)	41,401	43	1,328	△1,234	△73.81
増 減 額 (B-A)	901	△456	328	△1,584	
増 減 率 (%)	2.2	△91.4	32.9	—	
(ご参考)前期実績 (平成 24 年 12 月期)	41,174	525	1,042	△697	△41.69

(2) 差異が生じた理由

売上高は概ね前回の予想通りに推移したものの、国内の稼働率低下に伴う固定費負担の増加に加え販管費が増加した結果、営業利益は予想を下回りました。経常利益は為替差益 1,073 百万円の計上に伴い予想を上回りましたが、固定資産の減損処理による特別損失（減損損失）を 1,522 百万円計上したこと並びに繰延税金資産を 341 百万円取り崩し法人税等調整額に計上した結果、当期純利益が予想を大幅に下回り純損失となりました。

以 上